



# 九州経済フォーラムスタディツアー @英彦山&飯塚 ～英彦山最古の宿坊『守静坊』再生事業に学ぶ～

拝啓 向暑の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当会の諸事業に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度九州経済フォーラムの『ひと！感動九州』のテーマを体現すべく、英彦山ならびに飯塚地区でのツアーを開催する運びとなりましたので、以下にご案内させていただきます。

ご多忙の折、大変恐縮に存じますが、是非ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

## 記

- 日時 令和4年7月12日(火)
- 時間 福岡市役所前 7:45 集合 ※8:00出発  
福岡市役所前 19:00 解散 ※貸し切りバスで移動します。
- 主な視察場所 英彦山神宮(福岡県田川郡添田町英彦山)  
守静坊(福岡県田川郡添田町英彦山728)  
場(BA)の道場(福岡県飯塚市有安848-22)
- 主な講師 一般財団法人 徳積財団 理事長 野見山 正輝氏  
一般財団法人 徳積財団 副理事長 野見山 広明氏  
写真家 エバレット・ブラウン氏  
株式会社ヤマップ 代表 春山 慶彦氏
- 会費 18,000円(税込み)  
※昼食代、軽食代、貸し切りバス、参拝費、宿坊再生寄附などを含む  
※会費のうち@3,000円を宿坊再生事業への寄附とさせていただきます。  
※貸し切りバスを利用されない方は会費を15,000円(税込み)とさせていただきます。  
なお、現地集合現地解散となりますのでご注意ください。
- その他
  - ご参加の方のみ7月4日(月)までに以下のGoogleフォームにてご回答お願いいたします。  
回答URL:<https://forms.gle/FnedGcULv1aLBPZ68>  
※定員に達し次第、受付終了となりますのでご了承ください。
  - フォームでの回答が難しい方は、下記の問い合わせ窓口のメールにてお問合せください。
  - 会費についてはお申込をいただき次第、請求書を発送させていただきます。
  - 当日の詳細スケジュールに関しては、ご参加の方に改めてご案内いたします。
- 注意事項
  - 当日は英彦山現地の駐車場から英彦山神宮へ15分程度階段を登ります。  
軽装ならびに歩きやすい靴でのご参加をお願いいたします。  
なお神宮へはスロープカーもありますので必要な方はご利用可能です。



九州経済フォーラム事務局((一社)福岡県中小企業経営者協会連合会内)  
〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 エルガーラオフィス6階  
TEL092-753-8877 FAX092-753-8870  
お問い合わせ担当:下門・井上 E-mail :kefinfo@chukeikyo.com

以上

# 「懐かしい未来と結の甦生」 ～日本人は今何を磨き甦らせるべきなのか～

## <大まかなスケジュール>

### 1. 英彦山神宮参拝

日本三大修験の聖地「英彦山」の霊気を感じながら参拝。

### 2. 英彦山最古の宿坊「守静坊」での講話&昼食

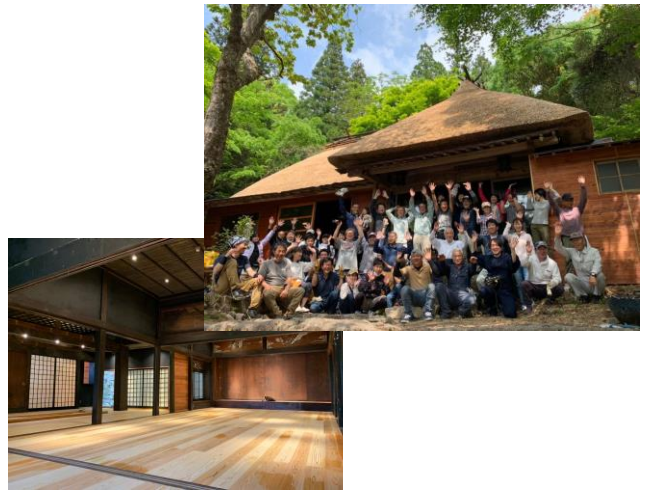
野見山広明氏、エバレット氏、春山氏より英彦山・守静坊再生事業について学ぶ。五感で旬を味わう食事。

### 3. 飯塚市の「BA(場の道場)」にて徳積体験

飯塚市でのブロックチェーンを活用した地域共生圏プロジェクトを学びつつ、徳積を体験。

## <宿坊再生>

江戸時代には800軒余りの宿坊が軒を連ね、山伏や参詣者が訪れていたと言われている英彦山。しかし現在は英彦山の山伏文化はほぼ壊滅。霊峰からは山伏の姿が消えてしまい歴史と文化は途絶えようとしている。それを復活する一大プロジェクトとして、一般財団法人徳積財団がその復活のシンボルとなる宿坊の甦生に取り組んでいる。その初めの宿坊としてこの英彦山最古の宿坊、守静坊(しゅじょうぼう)の再生に取り組む。英彦山の甦生のシンボルとして、この宿坊をかつての面影を完全に復活させるような本物に磨き上げている。



徳積財団法人  
理事長 野見山 正輝 氏

(株) 兵四郎ファーム社長。自然農業の再生や、食品の安心安全など、いのちにかかわる取り組みを通して日本伝統の生き方、徳という生き方を広め地域から日本、そして世界に貢献している。



徳積財団法人  
副理事長 野見山 広明 氏

1976年、福岡県生まれ。(株)カグヤ代表取締役社長。懐かしい未来を実現し、子どもたちの憧れる生き方、働き方を実現するために日本的経営「暮らしフルネス」を実践。日本の伝統風土の智慧を伝承し徳を譲り遺すために古民家の甦生、ブロックチェーンによる徳積システムを開発する。



写真家  
エバレット・ブラウン 氏

1959年、アメリカ、ワシントン生まれ。湿板写真家。一般社団法人京都会所の代表理事。大学院大学至善館教授。「JAPAN FORUM」代表。元epa通信社日本支局長。元ブラウンズフィールド代表。日本に1988年から定住し、守静坊に住むほどの強い想いを持つ。



株式会社YAMAP  
CEO 春山 慶彦 氏

同志社大学を卒業後、アラスカ大学に留学。2013年にYAMAPをリリースし、株式会社ヤマップの代表に就任。2014年度グッドデザイン賞を受賞し、同賞ベスト100にも選出。2017年には、ベンチャーとして初めて環境省の国立公園オフィシャルパートナーに認定された。現在、彦山巡礼の道の修復等に力を入れている